



平成27年第4回定例会

平成27年第4回定例会は、12月8日から18日までの11日間の会期で行われました。

今定例会では、村長から人事案件、条例制定・改正、補正予算等の12議案が提出され、審議の結果、すべての議案が原案のとおり同意・可決されました。

また、議員からは意見書1件が提出され、原案のとおり可決されました。

一般質問は、15日に行われ、7人の議員が登壇し、村政全般にわたり質問がなされました。

補正予算

補正予算を可決

今回の補正予算は、国・県補助事業の計上及び緊急性を要する事業に係る補正が主となっています。

会 計 名				補 正 額	予 算 総 額
一 般 会 計				1 億 2,788 万 8 千円	62 億 506 万 7 千円
特別会計	国 民 健 康 保 険			△ 173 万円	22 億 7,060 万 3 千円
	公 共 下 水 道 事 業			1 億 7,090 万円	11 億 1,677 万 3 千円
	介 護 保 険			293 万 6 千円	9 億 4,594 万 1 千円
企業会計	電気事業	収益的	収 入	811 万 5 千円	9,774 万 8 千円
			支 出	236 万 7 千円	5,806 万 9 千円

※農業集落排水事業特別会計は、債務負担行為（注）の設定のみ

（注）債務負担行為とは：将来にわたる債務を負う契約を結ぶこと

請 願

◆「青少年健全育成基本法の制定」を求める意見書提出に関する請願

【請願者】

日本の青少年の健全育成を推進する会

代表 木本 信男

【紹介議員】

石川 修議員

【要旨】

青少年の健全育成に対する基本理念や方針などを明確にし、有害環境から青少年を守るための国や地方公共団体、事業者そして保護者等の責務を明らかにし、これによる一貫性のある、包括的、体系的な法整備を実現すること

【議決結果】

採択

【意見書提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣、外務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、警察庁長官